


**DEX™**

A WIRELESS WORLD

# 取扱説明書

## **RC-DEX** リモートコントロール

# 目次

はじめに .....	3
付属品.....	6
電池.....	7
電池の交換 .....	8
リモートコントロールの使い方.....	10
通信範囲.....	10
LEDインジケーター.....	10
音量の調節 .....	11
リスニングプログラムの切替.....	12
リモートコントロールのお手入れ方法 .....	13
 特に注意すること .....	14
故障と思われるときの対処方法.....	15
REGULATORY INFORMATION .....	16

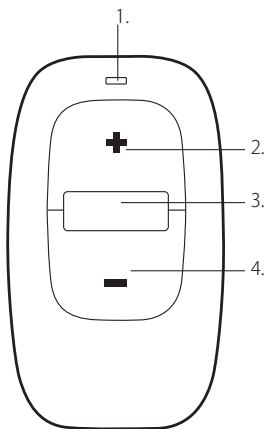
## はじめに

ワイデックスの補聴器用リモートコントロールにご満足いただけることを願っています。この取扱説明書には、リモートコントロールの操作方法が記載されています。お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みください。

このリモートコントロールを使って、補聴器の音量調節やリスニングプログラムの変更などが簡単に操作できます。LEDインジケーターが点滅するので、操作を目で確認することもできます。

## 正面図

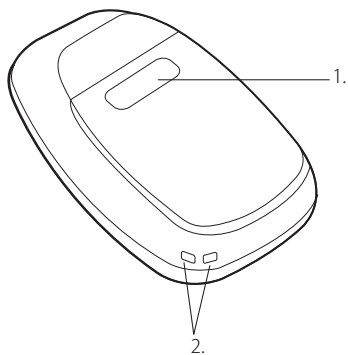
1. LEDインジケーター
2. 音量上昇(+)
3. リスニングプログラム切替
4. 音量下降(-)



## 背面図

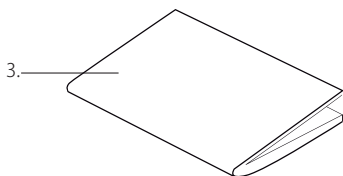
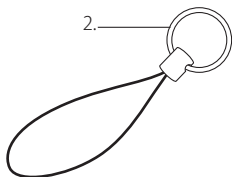
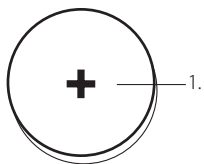
1. 電池カバー

2. キーホルダーやストラップの通し穴



## 付属品

1. 電池
2. キーホルダー
3. 取扱説明書



## 電池

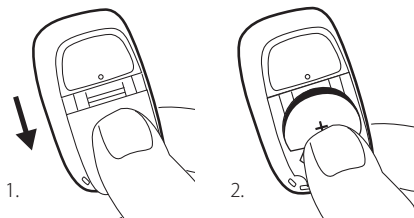
本品には、リチウム電池CR2032を使用します。

電池の外箱に記載されている使用期限や処分方法をご確認ください。新しい電池の購入に関しては、販売店にお問い合わせください。

リモートコントロールは、電池が正しく挿入されると起動します。電池の寿命は最大1年ですが、使用頻度により異なります。

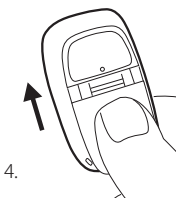
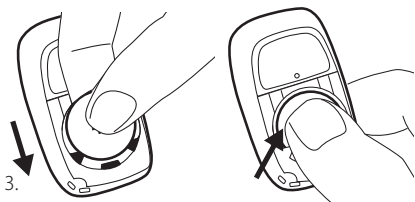
## 電池の交換

1. 電池カバーを下に下げて取り外します。
2. 図のように電池を押して、電池を取り出します。





3. 新しい電池を図のような向きで挿入し、電池を押して固定します。電池のプラス記号(+)が上を向くようにします。
4. 電池カバーを元に戻します。



## リモートコントロールの使い方

このリモートコントロールを使うことによって、周囲の方に気付かれずに補聴器の操作をすることができます。ポケットやバッグの中から操作することも可能です。キーホルダーやストラップが付けられる穴もあります。

### 通信範囲

補聴器との通信範囲は最大1メートルです。通信範囲は状況により短くなることがあります。

### LEDインジケーター

ボタンを押すと、緑のLEDインジケーターが点灯します。

## 音量の調節

音量上昇ボタン(+)を押すと音が大きくなります。音量下降ボタン(-)を押すと音が小さくなります。

音量を調整する度に、反応を確認するための音が聞こえます(補聴器のお知らせ音を無効に設定している場合を除く)。音量を上げた場合は、上げる度に「ピッ」という高い音が聞こえます。音量を下げた場合は、下げる度に「プッ」という低い音が聞こえます。音量が最大または最小に達すると、「ピー」または「プー」という音が聞こえます。

## リスニングプログラムの切替

リスニングプログラム切替ボタンを押して、プログラムを変更します。リスニングプログラムは、お客様の補聴器に設定されたものと一致しています。

## ゼン+

お客様の補聴器にゼン+プログラムが設定されている場合は、リスニングプログラム切替ボタンを長め(約2秒)に押し、このプログラムに切り替えることができます。その後、リスニングプログラム切替ボタンを軽く押し、ゼン+の希望するプログラムを選択します。通常のリスニングプログラムに戻るには、リスニングプログラム切替ボタンを長め(約2秒間)に押しします。

## リモートコントロールのお手入れ方法

リモートコントロールは、精密機器として慎重に扱ってください。長くお使いいただけますよう、以下の点に注意してください。

- リモートコントロールを高温、高湿度の場所に置かないでください。
- リモートコントロールは、やわらかい布で拭いてください。決して水や洗剤などの液体で洗わないでください。
- リモートコントロールをレントゲン撮影、MRスキャン(MRI)、CTスキャンなどの放射線治療や撮影の際に持ち込まないでください。また、リモートコントロールは絶対に電子レンジの中に入れてください。
- 電磁波を発生する電磁(IH)調理器などの機器や、室内外の防犯警報装置、携帯電話、超音波洗浄器などによっても、リモートコントロールの動作に影響が生じる場合があります。
- リモートコントロールは、絶対にご自分で分解、または修理しようとししないでください。(分解・修理は一部許可された人のみ可能です。)

## 特に注意すること

電池は飲み込んでしまったり、不適切な使用のしかたをすると非常に危険です。怪我をしたり、思わぬ事態になりかねません。万一、誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。

- 飲み込んで怪我をする危険がありますので、リモートコントロールやその部品、付属品を、子どもやその他誤って口に入れてしまいそうな人のそばに置かないようにしてください。子どもの目の前で電池を交換しないようにし、電池の保管場所も見られないようにしてください。使用済みの電池の廃棄にも十分に注意してください。
- 電池や補聴器は、飲み込んでしまう危険性がありますので、決して口に入れないでください。
- リモートコントロールを飛行機や病院内で許可なく使用しないでください。
- リモートコントロールを鉱山や爆発性ガスのある場所で使用しないでください。
- リモートコントロールは、国際的な電子適合基準の規格に合うよう設計されていますが、医療機器など他の機器と干渉する場合があります。

### **!注意**

万一、指定以外の電池や再充電した電池など、適切でないものを挿入すると、爆発する危険性があります。また、電池の廃棄は地区の法令に従ってください。

## 故障と思われるときの対処方法

問題点	考えられる要因	対処方法
リモートコントロールが機能しない。	電池が消耗、あるいは不良。	電池を交換してください。
	補聴器の電池が消耗している。	電池を交換してください。
	通信範囲にない。	通信範囲内に近づけてください。

## REGULATORY INFORMATION



Hereby, Widex A/S declares that this RC-DEX is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.

A copy of the Declaration of Conformity can be found at: <http://www.widex.com>





## **Federal Communications Commission and Industry Canada Statement**

FCC ID: TTY-RCDEX

IC: 5676B-RCDEX

This device complies with part 15 of the FCC Rules and with RSS-210 of Industry Canada. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

### NOTE:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

NOTE:

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

This equipment complies with the Industry Canada RF radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment as per IC RSS-102 Issue 3.

Changes or modifications to the equipment not expressly approved by Widex could void the user's authority to operate the equipment.



補聴器、付属品や電池を通常の廃棄物として処分しないでください。適切な処分方法については、その地区の法令に従ってください。

世界性能、あなたの耳に。



**W** ワイデックス

**ワイデックス株式会社**

製造販売元 ワイデックス株式会社

〒131-0034 東京都墨田区堤通1-19-9

リバーサイド隅田セントラルタワー

TEL・0120-332-604 ミニ ロウホウ FAX・0120-332-394 ミニ サクヨ

<http://www.widex.jp.co.jp>

許可番号 13B2×00020

管理医療機器

**WIDEX A/S** • Nymoellevej 6, DK-3540 Lyngø  
Denmark • [www.widex.com](http://www.widex.com)



Printed by HTO / 2011-04  
9 514 0128 016 #01